

平成27年度事業報告書

〔平成27年4月1日から
平成28年3月31日まで〕

I 事業の実施状況

平成27年度は、低金利状況が続く中で、金融市場の動向を見極めつつ、基本財産の効率的な運用を図り収入の確保に取り組むとともに、引き続き管理費等の経費節減に努めた。一方、事業運営については、対米請求権事業の見直しに関する答申に基づき、社会経済情勢の変化に対応した事業展開を基本的な視点とし、協会の財政的に限られた運営資源を効果的に活用することを踏まえ、事業の見直しを行い、当協会の目的である地域における文化の高揚及び地域の振興を図るための諸事業を実施した。

公益目的事業

1. 市町村等振興助成事業

(1) 対米請求権地域振興事業

地域の特性を生かした個性豊かな地域づくりを推進するため、市町村等が行う事業を対象に助成を行うものである。(原則として国及び県の補助対象となるものを除く。)

平成27年度は、39市町村及び4広域市町村圏事務組合へ104件、1億4,786万7,571円の助成を行った。

なお、事業項目別の件数、市町村実施数、広域圏実施数、助成額は次のとおりである。

事業項目	助成件数	助成先	金額(円)	備考
ア) 地域活性化推進事業	22	15市町村 4広域圏	29,141,920 10,709,000	マラソン大会、婚学などのイベント事業等
イ) 地域産業振興事業	4	4市町村	6,511,000	産業まつり等
ウ) 地域環境保全推進事業	4	4市町村	8,286,972	河川水質調査事業等
エ) 地域文化振興事業	21	19市町村	30,725,032	県外市町村との交流事業等
オ) 地域国際交流推進事業	20	18市町村 1広域圏	30,393,462 1,060,000	海外ホームステイ派遣事業、研修生受入事業等
カ) 地域情報化推進事業	1	1市町村	1,500,000	学校区シミュレーション事業
地域学力向上支援事業	32	31市町村	29,540,185	地域運営の学習塾の支援、検定料の半額補助等
合計	104	39市町村及び 4広域圏	147,867,571	

(2) 対米請求権市町村軍用地跡地利用対策事業

駐留軍用地跡地及び駐留軍用地等の総合的かつ計画的な有効利用を促進することによって、住民の生活環境整備と福利増進に資するため、市町村等が行う軍用地跡地利用計画の策定や環境調査、地権者意向調査、企業等の誘致に関する調査等跡地利用の推進に関する広範な取り組みに対する助成事業である。

平成27年度は、読谷村の楚辺通信所跡地基盤整備事業可能性調査検討業務に対し300万円の助成を行った。

2. 地域活性化助成事業

県内の地域づくり団体等が、地域の振興及び活性化を目的として、地域づくりの担い手となる人材育成及び地域づくりに関する情報の共有等を図るために実施するワークショップ、フォーラム、セミナー等の交流事業の企画に対し所定の審査を経て選定された事業に助成する事業である。

平成27年度は、地域づくり団体等が行う第1部の事業に対し583万4,000円の助成を行い、県又は市町村が行う大規模プロジェクトの取り組みを支援する第2部の事業に対し192万1,000円の助成を行った。

なお、助成団体及び事業内容は、次のとおりである。

【第1部】

NO	団体名	事業名	事業内容
1	中部広域市町村圏事務組合	幹事会研修事業	広域的行政課題について学び、中部広域圏にある資源や活用方法等について理解を深めるためのセミナーを開催した。
2	八重山広域市町村圏事務組合	人材育成黒潮塾シンポジウム「陸上王国・八重山の復活を目指して」	オリンピック選手を育てた福島大学陸上競技部監督の川本和久氏を招聘して、テーマ「足がはやくなる方法」の講演及び陸上界で活躍する八重山関係講師をパネリストに、それぞれの立場から意見を交わすシンポジウムを開催した。
3	お父ring沖縄	新米パパママを応援する子育て教室「パパママの学校」	親の子育てへの参画を支援するため、各テーマ別に沿った形で男性向けの子育て講座を5回程度実施した。
4	特定非営利活動法人アートリンク	漆実験工房の出前授業	那覇市の代表的な工芸品である漆工芸の若手工芸士が、市内の小学校に出向き、6年生を対象に漆工芸の出前授業を行った。
5	NPO 沖縄東アジア研究センター	古写真を使った地域活性トークイベント	首里の養秀会館にて、首里高校の古い写真や資料を参考に、当時の町並みや歴史を辿るトークイベントを開催。収集した写真や資料等は、電子書籍にして、養秀会館に寄贈し、参加者にも配布した。
6	大石公園まちづくり委員会	大石公園ひまわり祭り事業	那覇市の大石公園を拠点としている公園ボランティアを中心に、日頃から育成管理している花苗木を用いて「ひまわり祭り」を開催した。
7	NPO法人 沖縄伝承話資料センター	沖縄の民話(伝承話)の普及活動事業	紙芝居「十二支のはじまり」を製作し、「源河民話まつり」を開催した。まつりでは、関係団体の協力のもと、民話の語り及び紙芝居の上演等を実施した。

8	羽地振興会	羽地地域資源を活用した地域活性化事業 羽地魅力発見～羽地フェスタ～	「羽地フェスタ」を開催した。フェスタでは、青年会と子ども達と一緒に演舞するエイサーを4区が披露し、協賛店を募って「羽地鶏グルメコンテスト」を実施した。
9	特定非営利活動法人 八重山織物工芸産業振興会	先島諸島の染織展	宮古島と八重山の伝統織物のみの展示会及び宮古織物の芋績実演講習会を開催した。
10	特定非営利活動法人 Okinawa Hands-on NPO	～認知症・高齢者徘徊、行方不明者救済～ 愛守羅針盤ネットワークシンポジウム	認知症行方不明者に関する対策や未然防止策の現状を行政(警察・消防等)と市民が共有するシンポジウムと、認知症行方不明者模擬訓練を開催した。
11	沖縄市こども施策研究会	沖縄の子供の貧困を考える	子どもの貧困とは何か、県内での子育ての実態を地域で共有し理解するため県外講師を招聘しシンポジウムを開催した。
12	映像による共生のまちづくり研究会	地域活性化シンポジウム～映像を通して考える共生のまちづくり	映像作品が人権の学びや共生の関係づくりに果たす役割について語り合う機会を設けるため、大阪朝鮮高校ラグビー部のドキュメンタリー映画「60万回のトライ」の鑑賞会を実施した。
13	兼城ハイツ健康クラブ	兼城ハイツ地域づくり活性化事業	兼城ハイツ子ども会30周年記念・兼城ハイツ健康クラブ5周年(スポーツクラブ)記念イベント(各スポーツクラブのリーダーによる「記念フォーラム」・ヨーロッパで100年余の歴史があるスポーツ「ベタンク」での交流会等)を開催した。
14	つきしろ健康づくり推進部	つきしろ健康むら	琉球大学の健康プロジェクトチームの協力を得て、つきしろ健康むらイベント(「ジャーサラダ体験教室」・「フォトコンテスト」等)を開催し、「つきしろ食育レター」を作成して区民に配布した。
15	特定非営利活動法人 いけま福祉支援センター	民芸品と在来樹種生産による仕事の場作り	島内の高齢者や子ども達等を対象に、素材の栽培から加工までを手掛ける民具職人を講師に「民芸品づくりワークショップ」を、沖縄県農林水産振興センター技師を講師に「樹木育成ワークショップ」を開催した。また、池間島の一周道路沿い花壇に在来樹木の苗木等を植える「島内植樹」を実施した。
16	なかばり益々ぶからず振興協議会	仲原地区観光資源の保全と観光客の集客に向けた調査	トレッキングの専門家と一緒に、仲原地区の自然環境を利用して観光客向けのトレッキングコースを開拓した。
17	月眺み大会実行委員会	第2回月眺み大会	嘉手納町の水釜で眺める月を歌った普久原メロディーの「月眺み」の曲を広く宣伝し、音楽のまち・かでなをPRする「第2回月眺み大会」を開催した。
18	音楽でまちづくり実行委員会	道の駅音楽祭	「基地の町から、音楽の町へ」音楽を通してのまちづくりをするため、町内の観光拠点であり年間約50万人が訪れている「道の駅かでな」で、一流アーティスト等が出演する「音楽フェスタ」を開催した。
19	北中城大城自治会	第14回ムーンライトコンサート 「花と緑に囲まれた芸術の里づくり」	2001年に大城区民総会で定めた「大城の地域づくり構想」に基づく、花と緑に囲まれた芸術の里づくりの一環として、「第14回ムーンライトコンサート」を開催した。
20	西原東小学校PTA	西原東小学校お花いっぱい	町内の花づくり講師を迎え、生徒、保護者、地域ボランティアを対象に講習会を行い、育てた苗は、西原東小学校校区の自治会(10)及び地域へ配布した。
21	八重瀬町風景ネットワーク	八重瀬町新しいまちの顔づくり ワークショップ	平成28年1月に八重瀬町の新庁舎が完成したことで、新庁舎周辺地域は新しいまちの顔となることから、小学生の子どもたちが将来の街並みを提案(模型づくり)するワークショップを開催した。
22	志多伯ハッスル子ども会	志多伯獅子加那志豊年祭継承事業	夏休みを活用し子ども達に「漆喰シーサー作り教室」を実施し、完成したシーサーは字内街頭に展示した。また、子ども達が棒術・舞踊教室で練習した伝統芸能を「敬老会」で披露した。
23	竹富町立白浜小学校PTA	白浜校区「花いっぱいプロジェクト」	PTAが中心となり、児童・青年会・老人会と一緒に、土づくりから花を育て、プーゲンビリア100鉢等で地区の緑化を行った。

【第2部】

NO	団体名	事業名	事業内容
1	北大東村	北大東村食生活改善による健康づくり推進事業	食生活改善推進員養成・育成を行い、村民に「減塩食試食提供及び適正なみそ汁の試飲」体験や「減塩教室」「アルコールと食について」等の講演会を実施した。
2	那覇市	楽しんでまちづくりを実施できる人材育成事業	協働によるまちづくりの先進事例や課題の紹介やモチベーションアップのため県外講師(加留部貴行氏・山崎亮氏)を招聘し講演会を開催した。
3	宜野湾市	宜野湾市「市民と行政の協働」推進事業	宜野湾市民や自治会、企業や行政職員等を対象に「市民協働推進フォーラム」を開催し、長田区自治会の取り組み事例を通して協働による地域づくりについて認識を深めた。

3. 人材育成助成事業

将来を担う子供達の学力向上を通して人材育成を図るとともに、中・長期的な観点から地域の振興に寄与するために、地域の有志等が主宰する「ユイマール塾」の運営に対して助成する事業である。

平成27年度は、小学生の10塾（名護市2塾、沖縄市1塾、浦添市1塾、宮古島市2塾、石垣市2塾、八重瀬町1塾、竹富町1塾）と中学生の5塾（沖縄市1塾、宜野湾市1塾、浦添市1塾、那覇1塾、糸満市1塾）への講師料等として、15塾へ767万4,250円の助成を行なった。また、教育実習のための経費（限度額：3万円）として、14塾へ37万8,552円の助成を行った。

4. 地域振興研究助成事業

県内の研究機関等が行う、沖縄の地域振興及び文化の高揚に寄与することを目的とする政策提案型の研究に対し助成する事業である。

平成27年度は『共同売店の可能性－買い物弱者・若者の就業・コミュニティ再生センターとしての共同売店－（沖縄大学）』へ150万円、『沖縄型子ども・親支援モデルの構築（沖縄女子短期大学）』へ50万1,198円の助成を行った。

II 理事会・総会運営状況

1. 理事会

開催年月日	審議事項等
平成27年5月11日(月)	会長及び専務理事の職務執行状況報告 (1)平成26年度事業報告及び決算の承認の件 (2)任期満了に伴う役員を選任の件 (3)平成27年度定時総会招集の決定の件 報告事項 ・基本財産預託状況について

平成28年2月23日（火）	<p>会長及び専務理事の職務執行状況報告</p> <p>(1) 沖縄県対米請求権事業調査委員会からの答申の件</p> <p>(2) 平成28年度事業計画(案)の承認の件</p> <p>(3) 平成28年度収支予算(案)の承認の件</p> <p>(4) 公益社団法人沖縄県対米請求権事業協会諸規程の改正の件</p> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本財産預託状況について
---------------	---

2. 総会

開催年月日	議決（承認）事項
平成27年5月28日（木）	<p>(1) 平成26年度決算の承認の件</p> <p>(2) 任期満了に伴う役員を選任の件</p> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成26年度事業報告の内容報告の件

3. 事業調査委員会運営状況

開催年月日	審議事項
平成27年8月21日（金）	<p>(1) 新規事業(案)について</p> <p>(2) 協会の名称変更について</p> <p>(3) 中期経営計画(案)について</p>
平成27年11月4日（水）	委員長から会長への答申